

目黒区 観光マップ

山手線目黒駅・目黒通りエリア

目黒駅周辺は昔の江戸の地域。歴史を映し出す神社仏閣が連なっています。山手線の駅前とあって商店街も目黒区、品川区、港区にまたがって賑わいを見せます。

5 目黒駅周辺地域

目黒駅周辺は長閑な街。駅から下る坂の両面に権之助坂や大島前の商店街が連なり、山手通りには年末に西の市の賑わいをみせる大鳥神社が、駅高層はさらに勾配がきつい行人坂や五百羅漢坂の大円寺、昭和の竜宮殿・ホテル雅叙園東京、さらに下れば目黒不動(龍泉寺)に通じ、10月の甘露まつりには多くの人出があります。恵比寿方向に走ると、沿道には事業所と商店が入り交じり、恵比寿ガーデンプレイスにつながります。目黒通りは、通称インテリアストリートと呼ばれる、個性豊かなインテリアショップが立ち並びホットスポット、全国的にも珍しい目黒寄生虫館やその先には目黒競馬場の跡を復元碑や地蔵尊等見どころがあり、歩道が広いのでゆっくり街歩きが楽しめます。



- ### 商店街情報
- 権之助坂商店街振興組合
 - 油面蔵通り商店街振興組合
 - 大島前商店街
 - 大島前商店街
 - 大島前元競馬場通り商店街振興組合
 - 目黒不動商店街振興組合

目黒Story

ここにも注目! 茶屋坂と目黒のさんま

徳川家光も見た茶屋坂
徳川三代将軍家光が鷹狩の際にはしばしば寄ったといわれる茶屋坂。茶屋坂がここにあってから、町付150番、田楽100番という注文が出ていくこと、その代金が支払われていることなどが伝説として残されています。有名な茶屋坂「目黒のさんま」はこの史実から創作されたといわれています。

古言葉 目黒のさんま
目黒に鷹狩に来た将軍・家光、空を感じて、懸念にしている茶屋の主人に魚の用意をお願いします。主人は困り果てながらも、仕方なく「目黒のさんま」を焼いて出した。将軍はさんまのおいしさに驚き、たいそう気に入り入りました。徳川さまの噂が流れたら、将軍はお城に召喚され、将軍の口に入る頃は、さんまの頭は取られ、小骨は取られ、腹も焼かれて、すりつぶし味も煮つめなくなったさんまとなっていました。将軍は涙を流しました。「これをどうしますか。」「さんまにございませう。」「な、さんまとな、してどこでたまたものじゃ。」「は、旗子沖にございませう。」「な、旗子とな、旗子はいかん、さんまは目黒に限る。」

目黒Story

目黒のタケノコ

目黒と言えば、目黒のさんま有名ですが、実は昭和初期まで竹林がいたるところにあり、タケノコの産地として知られるまで盛況を博しました。深くて狭い道に埋め込んで栽培する独特の栽培法「目黒式」により、太く、柔らかく、おいしいタケノコを栽培することができました。特に、現在の産地・碑文谷で栽培が盛んに行われ、明治の初め頃は、鎌馬の大名や千住のキギと並ぶ産地として知られるようになりました。目黒のタケノコを一度有名にしたのが、温泉(目黒不動)の門前街にあった料理屋です。角伊勢(角りょう)・内田屋・大黒屋などの店が、不動湯に温泉入浴した客に新鮮なタケノコを提供して、ここで、初物持ちの江戸っ子たちの間で広く知られ、世に知られる事となりました。正岡子規ら多くの文人墨客も賞味し、名物・名産に舌鼓を打ったと言われていました。その後、関東大震災を機に土地は切り開かれ、昔の面影を懐かしめる人々と無くなってしまいました。現在碑文谷にある「すずめのお宿緑地公園」には当時の面影を残しています。



東横線日比谷線エリア

目黒区の大動脈・東横線沿線は中目黒から自由が丘まで、それぞれ周辺住宅地と調和した商店街を形成しています。中目黒に繋がる日比谷線・恵比寿にはビル工場跡にデパート・レストラン・映画館・美術館などを備えた一大アミューズメントスポット「恵比寿ガーデンプレイス」があります。

2 中目黒周辺地域

中目黒は新しい発見がある街。駅前再開発が進み、駅前には2棟の高層ビルがあります。山手通りは、オフィスビルが立ち並び業務都市へと変貌してきました。区庁舎も高層ビルの中へ、名建築士・村野藤吾が設計したビルに移転。目黒川沿いには高層ビルが立ち並び、さらに駅改修に伴い高架下の店舗が一新し、若者たちが集う街になってきました。春には、都内有数の桜の名所として名を上げた目黒川に大勢の花見客が集まります。夏には中目黒の夏祭り阿波踊り、よさこい踊りが繰り広げられます。

商店街情報

- 中目黒駅前商店街振興組合
- 目黒銀座商店街協同組合
- 中目黒西銀座商店街振興組合
- 中目黒Gトラザ商店街
- 清水商店会
- 中央中通り商店会
- 清水橋通り共栄会

目黒線大井町線エリア

目黒線沿線の街はアットホームな雰囲気。同じように見える駅でも、駅前はずっと違った趣を見せています。駅から歩くと奥に入ると、春には立会川線の緑の桜、さらにサレジオ教会や、円融寺、碑文谷八幡など、歴史的・文化的な見どころが点在しています。

6 目黒線武蔵小山、西小山、洗足から大岡山周辺地域

武蔵小山駅は品川区側に大きな商店街を構えています。目黒地域にもここにありした商店街が、先に進むと昔の賑わいを徳平通り商店街に繋がっています。西小山駅は、目黒線の地下化に伴い駅周辺が整備されてきました。昔と変わる商店街が横並びになっています。商店街ではハロウィンの飾りやイルミネーションを活用したイベントなどが繰り広げられています。洗足駅前にはじまいた商店街ですが、皇太子妃雅子さまの出身地とあって、記念日にちなんだイベントも開催されます。イチョウ並木が趣を変えるようになっています。大岡山は交通の要所であり、大田区側と合わせて来街者を楽しめる商店街が続いています。駅前には名門東工大の百年記念館などキャンパス内も見学できます。



- ### 商店街情報
- 目黒本町五丁目目黒通り商店街
 - 目黒本町五丁目目黒通り商店街
 - 目黒本町五丁目目黒通り商店街
 - 目黒本町五丁目目黒通り商店街
 - 目黒本町五丁目目黒通り商店街
 - 武蔵小山西小山商店街振興組合
 - 洗足西小山商店街
 - 洗足北共栄会
 - 洗足学園通り新栄会
 - 共栄会
 - 洗足商店街振興組合
 - 八光会商店街

東横線日比谷線エリア

自由が丘は、新しい、ブランド力で訪れる人を魅了し大人もつろむ街。昨今はスイーツの街として名を馳せています。縦横に張り巡らされたストリートには名前が付き、それぞれに違った魅力を引き出しており、一日は味わい尽くせない街を形成しています。春は桜まつり、スイーツフェスタ、秋には女神まつり、冬にはクリスマスのイルミネーションと、四季折々のイベントで街の魅力を一層引き出しています。

自由が丘スイーツフェスタ

スイーツの街「自由が丘」の魅力を伝えるイベントで、毎年「自由が丘」に開催されます。注目は駅前広場に登場する、春物のスイーツをふんばんに使ったお菓子の家「ドーナツや砂糖菓子でデコレーションされた家」こと。こちらは大興奮間違いなしです。その他、自由が丘のスイーツ店を巡るスタンプラリーや著名人によるトークショー、ライブなど様々な企画も行われます。



- ### 商店街情報
- 自由が丘区民協同組合
 - 自由が丘南商店街
 - 自由が丘北商店街
 - 自由が丘南商店街
 - 自由が丘北商店街
 - 自由が丘南商店街
 - 自由が丘北商店街
 - 自由が丘南商店街
 - 自由が丘北商店街